

オプション検査について ＜年齢の基準日は2026年3月31日です＞

実施状況

① 胃部検査 年齢に関係なく、自己負担なく追加できます。 巡回健診は胃部X線検査のみです。施設健診は胃部X線検査 または 胃カメラ検査のどちらか1つを選んでください。 ※胃カメラと一緒に病理組織検査を受ける場合は、保険診療で3割自己負担で受けてください。	巡回○ 施設○
② 腹部エコー検査 年齢に関係なく、自己負担なく追加できます。肝臓・腎臓・脾臓・ひ臓・胆のうの5臓器です。 A1コースの必須項目には、腹部エコーは含まれていませんので、オプション検査として申し込まないと受診できません。 体に負担のない検査ですので、なるべく受けてください。 (婦人科のエコーについては④⑤をご覧ください。)	巡回○ 施設○
③ 子宮がん検査 年齢に関係なく、自己負担なく追加できます。オプション検査として追加してください。 ※ 巡回健診では、自己採取によるHPV子宮頸がんリスク検査になります。 ※ 施設健診では、医師採取による子宮頸部細胞診検査になります。施設によっては「自己採取」になることがあります。	巡回○ 施設○
④ 子宮・卵巣エコー検査 ＜施設健診でのみ実施可能＞ ＜当日費用立替払い要＞ 年齢に関係なく、自己負担なく受けられます。ご希望の方は施設へ予約の際に一緒に申し込んでください。 費用は健診当日にいったん立替えて、後日健保宛てに請求してください。 ※ 当組合独自の実施採用項目のため、冊子には記載されていません。実施状況は施設に直接お問い合わせください。	巡回× 施設○ (要確認)
⑤ 乳がん検査 (マンモグラフィ・乳房エコー検査) 年齢に関係なく、両方の検査を自己負担なく追加できます。どちらかだけでもOKですが、なるべく両方受けてください。 巡回健診 ⇒ イーウェルに健診申込をする際に追加してください。(マンモグラフィは会場によって実施可否が異なります。) 施設健診 ⇒ 健診機関へ予約する際と、イーウェルへ受診券発行手続きする際に、追加してください。	巡回○ 施設○
⑥ ピロリ菌検査 ＜35歳の方に限り、健保が費用を負担＞ 巡回健診でも施設健診でも、ピロリ菌抗体検査が受けられます。オプション検査として追加してください。 ※ 35歳以外の年齢の方が受ける場合は、自己負担になります。 ※ ピロリ菌抗体血液検査は、一生に一度陰性が陽性の判定を得ればその後は受けなくてもよいと言われています。 結果が陽性だった方は、胃がんや胃潰瘍になるリスクが高いため、必ず医療機関を受診して除菌してください。	巡回○ 施設○
⑦ 肝炎検査 ＜45歳の方に限り、健保が費用を負担＞ 巡回健診でも施設健診でも、B型とC型の肝炎ウイルス検査(血液検査)が受けられます。オプション検査として追加してください。 巡回健診 ⇒ イーウェルに健診申込をする際に追加してください。 施設健診 ⇒ 健診機関へ予約する際と、イーウェルへ手続きする際に、B型とC型の両方の肝炎検査を追加してください。 ※ 45歳以外の年齢の方が受ける場合は、自己負担になります。 ※ B型とC型の肝炎ウイルス血液検査は、一生に一度陰性が陽性の判定を得れば、その後は輸血等を受けない限り受けなくてもよい検査と言われています。結果が陽性だった方は、必ず医療機関を受診して治療を受けてください。	巡回○ 施設○
⑧ 骨密度検査 ＜巡回健診のみ健保が費用を負担＞ 巡回健診では、年齢に関係なく、自己負担なく一般健診A1コースに追加して骨密度検査が受けられます。ご希望の方は予約の際に一緒に申し込んでください。施設健診では全額自己負担で、健保へ請求は出来ません。金額は施設によって異なります。	巡回○ 施設○

※ 施設○でも実施していないところがあります。

※ 巡回健診では上記の他に、当日会場で申し込めるオプション検査が用意されています。(ただし、費用は全額自己負担です)

詳しくは、同封の冊子『けんぽ共同健診 エービービー健康保険組合 施設・巡回健診のご案内 [2025年度]』の11ページをご覧ください。

＜立替払いした費用の健保組合への請求方法＞

次ページの『オプション検査費用請求書』を切り取るか、コピーをとり、領収書原本を添えて、健保組合宛てに郵送してください。